

10月

日毎に秋も深まり、読書の季節を迎えて読書教室では色々なジャンルの本を取り入れ、読み方のスタイルも工夫をして、違った本の読み方をしてみる事になった

金子みすゞ　　わたしと小鳥とすずと　　日の光　　夜の雪
相田みつを　　みんなほんもの　　ひとりでもいい　　他
星野道夫　　(DVD)　　旅をする木

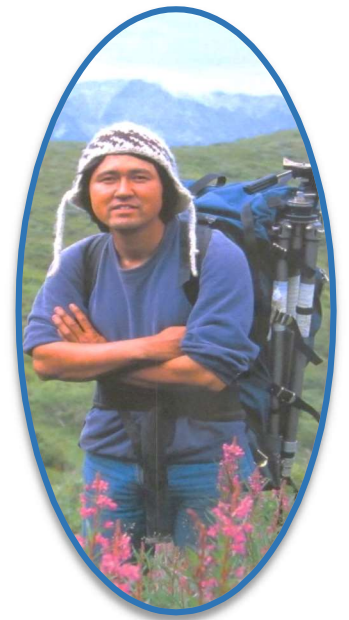
初めての試みで詩を読み、DVDで写真家、星野氏のアラスカでの撮影風景とコメントの鑑賞をした。次の授業で彼の本を読む予定。

「旅をする木」より

アラスカとの出会い 新しい旅



星野道夫著



前回の授業でアラスカの自然の素晴らしさ、厳しさを DVD の映像で鑑賞したので、エッセイを読み、写真家星野道夫の生き方に改めて深く感動させられた。

神田の古本屋で一冊の「アラスカの写真集」と出会った作者。

同じ写真家としての「ジョージ・モーブリー」との出会いが、その後の人生を新しく開くことになる。心を突き動かされるままに無謀にもアラスカへと旅立つ。彼の熱い想いが奇跡的な出会いをもたらす。そして実に 15 年、大自然の中で熊やアザラシ、トナカイや或いはオーロラ等との感動的な場面をカメラに収めて行く。 思えば、誰の人生も人と人との出会いの不思議さに満ちている。

